

一般会計
特別会計

上半期の状況

平成30年度

市では、年2回、市の財政状況を公表しています。
今回は、平成30年度予算の上半期（4月1日～9月30日）における予算執行状況や市税の収入状況などをお知らせします。

一般会計予算の執行状況（9月30日現在）

予 算 額	収入済額及び収入率（対予算）
市 税	56.1%
28億3,184万円	15億8,911万円
地 方 議 与 税	27.0%
1億4,400万円	3,887万円
利 子 割 交 付 金	41.6%
600万円	250万円
配 当 割 交 付 金	21.6%
1,500万円	324万円
株式等譲渡所得割交付金	0.0%
1,200万円	0万円
地方消費税交付金	57.4%
4億1,000万円	2億3,544万円
自動車取得税交付金	40.5%
4,200万円	1,701万円
地方特例交付金	100.0%
809万円	809万円
地 方 交 付 税	61.9%
38億7,661万円	24億 138万円
交通安全対策特別交付金	40.5%
324万円	131万円
分担金及び負担金	42.8%
9,911万円	4,238万円
使用料及び手数料	50.1%
1億1,740万円	5,880万円
国 庫 支 出 金	35.6%
16億4,200万円	5億8,459万円
県 支 出 金	16.0%
12億 864万円	1億9,387万円
財 産 収 入	37.6%
797万円	299万円
寄 附 金	8.7%
1億 671万円	931万円
繰 入 金	0%
2億 504万円	0万円
繰 越 金	195.7%
1億3,899万円	2億7,197万円
諸 収 入	3.9%
5億4,760万円	2,161万円
市 債	0.0%
14億 756万円	30万円
合 計	42.7%
128億2,980万円	54億8,277万円

特別会計予算の執行状況

会 計 名	予 算 額	収入済額	支出済額
育 英 資 金	4,730万円	551万円	1,449万円
下 水 道 事 業	10億6,845万円	2億 4万円	3億4,809万円
国 民 健 康 保 険	24億6,063万円	11億1,413万円	9億2,892万円
後 期 高 齢 者 医 療	3億2,986万円	1億1,384万円	1億1,499万円
介護 保 険 事 業 勘 定	27億8,481万円	11億7,048万円	11億6,185万円
介護サービス事業勘定	980万円	375万円	270万円
農業集落排水事業	1億6,865万円	1,758万円	7,049万円
市 有 林 造 成 事 業	8,128万円	355万円	1,066万円
特 別 会 計 合 計	69億5,078万円	26億2,888万円	26億5,219万円

市税の収入状況

市 民 税	予 算 額	収入済額
	28億3,184万円	15億8,911万円
固 定 資 産 税	12億3,902万円	4億9,595万円
軽 自 動 車 税	11億9,244万円	8億8,183万円
市 た ば こ 税	8,027万円	7,501万円
入 湯 税	1億5,473万円	6,356万円
都 市 計 画 税	2,808万円	1,154万円
	1億3,730万円	6,122万円

市債の状況

会 計 名	現 在 高
一 般 会 計	119億3,551万円
特 別 会 計	55億2,261万円
下 水 道 事 業	13億7,718万円
農業集落排水事業	4,090万円
市 有 林 造 成 事 業	
合 計	188億7,620万円

歳入

予 算 額	支出済額及び支出率（対予算）
議 会 費	51.4%
1億6,391万円	8,419万円
総 務 費	40.9%
19億 79万円	7億7,768万円
民 生 費	36.5%
37億 130万円	13億4,949万円
衛 生 費	24.3%
5億 583万円	1億2,305万円
労 働 費	99.9%
1億1,401万円	1億1,385万円
農 林 水 産 業 費	33.0%
8億 169万円	2億6,447万円
商 工 費	36.1%
7億7,277万円	2億7,886万円
土 木 費	18.2%
18億8,508万円	3億4,358万円
消 防 費	38.9%
4億1,297万円	1億6,081万円
教 育 費	37.6%
14億4,543万円	5億4,344万円
災 害 復 旧 費	9.2%
5,458万円	502万円
公 債 費	40.8%
10億6,744万円	4億3,498万円
予 備 費	0.0%
400万円	0万円
合 計	34.9%
128億2,980万円	44億7,942万円

（注）予算額、収入済額、支出済額には、繰越明許費を含みます

市債の活用について

市債は、市が大型事業を実施するために国などから資金を借り入れる長期債務（借金）です。本来、その年度に使う経費はその年度でまかなうのが原則ですが、公共施設の建設などには、一時的に多額の費用がかかること、将来の世代にわたって利用されることなどから、財源の不足を補い、年度間の財政負担を平準化し、次の世代にも費用を負担してもらうことで世代間の負担を公平にする効果があります。市では、市債の中でもなるべく普通交付税として後年度に国から財源措置される市債の借り入れを行うこととしており、災害復旧事業や総合的な経済対策事業などに充てています。9月末現在の残高は119億3,551万円（前年同月末比1.3%の減）となっていますが、そのうち61.1%にあたる72億8,759万円が普通交付税として後年度に国から財源措置されます。

目 的 区 分	現在高（一般会計分）
教育債（学校）	16億4,550万円
土木債（道路橋りょう整備・都市計画等）	35億6,685万円
（公園等整備）	1億3,438万円
農林業債（農道・林道等整備）	2億9,854万円
商工債（観光施設等整備）	1億6,211万円
消防債（防災・防火施設等整備）	2億8,726万円
衛生債（ごみ処理施設・火葬場等整備）	2億1,729万円
民生債（保育所・児童センター等整備）	1億8,372万円
その他（臨時財政対策債・災害復旧事業等）	54億3,986万円
合 計	119億3,551万円

また、現在高119億3,551万円のうち借り入れ利率別の内訳は次のようになっています。

利 率	現在高（一般会計分）	割 合
～1.0%以下	100億1,726万円	83.9%
～2.0%以下	18億2,761万円	15.3%
～3.0%以下	7,709万円	0.7%
～3.4%以下	1,355万円	0.1%

2019年度・2020年度

勝山市競争入札等参加資格審査申請

および小規模修繕契約希望者登録について

勝山市競争入札等参加
資格審査申請について

2019年度・2020年度において、市が発注する建設工事、工事関係委託、その他委託、物品等に係る一般競争入札、指名競争入札および随意契約に参加を希望する方は、次のとおり資格審査を行いますので、記載事項をご確認の上、申請手続きを行ってください。

※少額の発注についても、入札参加資格登録業者へ発注するので、必ず競争入札等参加資格審査申請を行ってください（ただし、10万円未満のその他委託、物品等および小規模修繕の場合は適用除外）

申請区分▼次の4つ

- ①建設工事
建設業法に規定する29業種
- ②工事関係委託
測量、土木関係コンサル、建築関係コンサル、地質調査、補償コンサル

③その他委託

清掃、警備、設備保守、廃棄物処理、調査、検査、コンピュータ業務 他

④物品等

文具・医療薬品、印刷製本、写真、電気機器、消防機器、機械器具、車両類、燃料、繊維・被服、日用品、装飾、看板、楽器・運動具 他

小規模修繕契約希望者
登録について

市が発注する小規模な修繕契約のうち、内容が軽易でかつ少額な修繕契約（原則として1件の金額が50万円未満）を希望する市内に本店を有する法人、市内に住所を有する個人事業者の受注機会を拡大します。登録を希望する方は、記載事項などをご確認の上、申請手続きを行ってください。

申請区分▼次の2つ

- ①建築関係
金属製工作物修繕、木製造

申請方法について

申請期限▼1月31日(木)まで
午前10時～午後5時

※土日祝日を除く

申請方法▼申請書などに必要事項を記入して、総務課まで持参してください（市外業者は郵送可）

その他▼申請要領および様式は、市のホームページでダウンロードできるほか、総務課で配布（有料）します
<http://www.city.katsuyama.fukui.jp/>

申・問総務課（市役所2階）
☎88・11116

国の登録有形文化財（建造物）へ
北谷道具博物館（旧北谷郵便局）と谷集会場

国の文化審議会は、11月16日、北谷町谷にある洋風の2建築物を、登録有形文化財（建造物）に登録するよう文部科学大臣に答申しました。

今後、来年3月ごろに官報告示を経て登録される予定です。

閩史蹟整備課（教育会館2階）
☎88・8113



北谷道具博物館



谷集会場

◆北谷道具博物館
大正後期に民家として建てられ、1937年に北谷郵便局舎として洋風に改修されました（1985年閉局）。現在は、かつやま子どもの村小中学校により、北谷の生活用具などを展示する博物館として活用されています。

◆谷集会場
1953年に谷青年部の集会場として建てられました。現在でも集会場や帰郷した住民の宿泊施設として活用されています。

文化財登録を祝う
12月1日には、かつやま子どもの村小中学校の生徒や住民、関係者ら約50人で地域の宝の登録を祝い、喜びを分かち合いました。

